

平成 19 年 12 月 20 日

各 位

本社所在地 東京都中央区銀座二丁目 16 番 11 号
会 社 名 健康ホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先 管理本部長 古村克明
電話番号 03-5565-6247
U R L <http://www.kenkou-hd.com/>

特別損失の発生及び平成 20 年 3 月期中間業績予想並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想について、平成19年8月24日付当社「平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況」にて発表いたしました平成20年3月期中間業績予想並びに通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,031	187	172	101	336円55銭
今回修正 (B)	8,667	15	△50	△498	△1,662円33銭
増減額 (B) - (A)	636	△172	△223	△599	—
増減率	7.9%	△92.0%	△129.6%	△593.1%	—

(2) 修正理由

売上は予定通り推移いたしましたが、主要連結子会社である健康コーポレーションの主力商品である豆乳クッキーダイエットの売上が計画通りに推移しなかった結果、適正水準以上の広告費を使った為発生した本年4月の大きな赤字を9月までに解消できなかったこと、及び連結子会社の在庫評価減80百万円の計上により、15百万円の営業利益に落ち込みました。

経常利益の赤字の主な原因は、営業利益が小額の上に、連結子会社の貸付金等の貸倒引当金37百万円を組入れたことによります。また、当期利益は連結子会社の一括償却及び投資損失引当等343百万円の特別損失を計上したこと、法人税100百万円によるものです。

(ご参考)

利益面における四半期毎計数は以下の通りです。

(単位：百万円)

	営業利益	経常利益	当期純利益
第1四半期 (A)	△139	△149	△97
第2四半期 (B)	154	99	△401
中間期 (A) + (B)	15	△50	△498

(3) 通期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	17,983	801	765	451	1,502 円 83 銭
今回修正 (B)	15,584	137	23	△446	△1,487 円 27 銭
増減額 (B) - (A)	△2,399	△664	△742	△897	—
増減率	△13.3%	△82.9%	△97.0%	△198.9%	—

(4) 修正理由

売上減につきましては、主要連結子会社である健康コーポレーションが上期の赤字を解消すべく、下期は広告費を極力抑え、利益を出す体質改善に変更する影響によるものです。

営業利益以下の減少は、中間決算の結果を踏まえ、また下期業績の足元推移見込みを織り込んで修正したものであります。

2. 平成 20 年 3 月期 単独業績予想の修正等について

個別業績予想につきましては、平成 19 年 9 月 1 日付をもって健康コーポレーション株式会社から健康ホールディングス株式会社に純粋持株会社体制への移行を行ったため、持株会社移行までの旧健康コーポレーション株式会社としての平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 8 月 31 日迄の個別業績予想について開示しておりましたが、通期での開示は行っておりません。

以上